

絶品ラーメン&そばに舌鼓!

「ラーメン県そば王国やまがたフェスタ」開催(令和6年3月16日 山形市)

「ラーメン県そば王国」である本県の魅力を広く発信するため、「山形県春の観光キャンペーン(4月~6月)」のキックオフイベントとして、「ラーメン県そば王国やまがたフェスタ」を開催しました。やまぎん県民ホールイベント広場を会場に、県内各地から8店舗が出展し、多くの来場者が個性豊かなラーメンやそばに舌鼓を打ちました。県では、本県の多様なラーメンとそばの魅力国内外へ発信し、知名度の向上と観光誘客に取り組んでいきます。



Jリーグ開幕! 頑張れ、モンテディオ山形!

モンテディオ山形 vs ヴァンフォーレ甲府(令和6年3月16日 天童市)

Jリーグが2月に開幕し、モンテディオ山形は第4節でヴァンフォーレ甲府を迎えホーム開幕戦を戦いました。会場には1万人以上のサポーターが駆け付け、たくさんの声援を送りました。試合序盤から互いに譲らない攻防の中、奮闘するモンテディオ山形でしたが、0-1で惜しくも敗れました。今シーズンは始まったばかりです。J2優勝、J1昇格に向けて、県民みんなでモンテディオ山形を応援しましょう!



© MONTEIDIO YAMAGATA

山形県「子育てするなら山形県」の実現に向けて、皆さんとともに、身近にできることから取り組んでいきたいと思

ます。

間になつていきます。

これからの「こどもまんなか山形」そして「子育てするなら山形県」の実現に向けて、皆さんとともに、身近にできることから取り組んでいきたいと思

ます。

間になつていきます。

昨年、私は、こども家庭庁の「こどもまんなか応援サポーター」に就任しました。これは、子どもや子育てをしている方の目線で、社会のありようを考えていこうという取り組みです。

県ではこれまでも子育て支援や少子化対策に積極的にお子さんを連れたママ・パパが外出先でも安心して授乳やおむつ替えができる場所があることは、とても大切なことですよね。そんな思いもあり、このほど県庁ロビーに「ベビーケアルーム」を設置しました。県産木材をふんだんに活用しており、木のぬくもりと香りが感じられて、ママ・パパもホッとしていただけ



こどもまんなか山形



山形県知事 吉村美栄子

こんなことがありました

高規格道路やスマートICの開通に高まる期待

国道113号「梨郷道路」開通(令和6年3月9日)
日本海沿岸東北自動車道「遊佐比子IC~遊佐鳥海IC」間開通(令和6年3月23日)
東北中央自動車道「山形PAスマートIC」開通(令和6年3月24日)

新潟山形南部連絡道路の一部を構成する国道113号「梨郷道路」、日本海沿岸東北自動車道「遊佐比子IC~遊佐鳥海IC」間、東北中央自動車道「山形PAスマートIC」が相次いで3月に開通しました。これらは、地域の産業・観光振興につながるとともに、沿道の地域から第3次救急医療施設への救急搬送時間が短縮され、県民の安全・安心の確保につながります。県では、今後とも政府に整備促進の働きかけを行い、県内のみちづくりを着実に推進します。



写真提供:山形河川国道事務所

雪上の熱戦! やまがた雪未来国スポを振り返って

第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会開催(令和6年2月21日~24日 山形市ほか)

やまがた雪未来国スポが開催され、山形市、上山市、最上町を会場に、全国の選手たちがスキー競技4種目で熱戦を繰り広げました。本県の選手は、ジャイアントスラローム成年男子Bの佐藤慎太郎選手と少年男子の阿部和人選手の優勝をはじめ、18の入賞を記録するなど各種目で奮闘し、男女総合成績の天皇杯順位は、最上国体以来20年ぶりの4位となりました。例年にない暖冬、少雪の中、開催のためにさまざまな工夫が重ねられた競技会でもありました。



写真提供:山形新聞社

選手たちの活躍が県民の活力に

令和5年度山形県スポーツ賞授賞式(令和6年2月27日 山形市)

競技スポーツで優秀な成績を収めた方や本県の生涯スポーツの振興に寄与した方へ贈られる「山形県スポーツ賞」の授賞式が開催されました。栄光賞に選ばれたスピードスケートの重堂沙姫選手(県立山形中央高等学校)をはじめ、101名・7団体が選ばれました。吉村知事は、受賞者の絶え間ない努力をたたえるとともに、今後のさらなる活躍を期待し、激励の言葉を贈りました。

